



# 各家庭での水道管の凍結対策をお願いします

平成28年1月の大寒波からもうすぐ3年経とうとしています。昨年度は地域住民の方々の率先した凍結対策もあり、大きな被害もありませんでした。

今年も厳しい冬の季節が到来する前に今一度凍結対策の確認をして頂きますようお願いいたします。



## ① こんな水道管は注意！

- ◆屋外で風が直接あたる場所にある水道管
- ◆北側の日陰にある水道管
- ◆カバーが外れたむき出しの水道管や温水器の排水管



外気温がマイナス4℃以下になると、水道管が凍結・破損しやすくなります。

低温注意の予報が出た際は、**水道管の凍結対策**をお願いします。

【問合先】水道課 水道係  
☎65・3241

## ② 家庭でできる凍結対策

- ◆保温材をまく  
⇒水道管・蛇口を保温材（毛布などでも可）で包む。
- ◆少量の水を出し続ける  
⇒蛇口から少しずつ出し続ける。出した水は貯めておき再利用を。



## ③ 水道管が凍結したら…

水道管の凍った部分にタオルなどをかぶせ、ぬるま湯でゆっくり時間をかけて溶かします。※熱湯を直接かけると破損を起こすので危険です。



**ぬるま湯を  
ゆっくり掛ける。**

## ④ 漏水の確認方法



自宅のすべての蛇口を閉め、水道メーターの**パイロットマーク**が回っている場合、漏水している可能性があります。水道メーターは一般的に玄関付近の地面などに埋設されています。

## ⑤ 水の貯め置きを

ペットボトルやふた付きポリ容器に水を貯め置き、備蓄飲料水として活用してください。また、お風呂の残り湯は、すぐに捨てずに貯めておくことで、断水時のトイレ用など生活用水として役立ちます。